

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	1079	みえのコミュニティーチャーター事業	01	01	一般会計
基本施策	37	子どもたちの健やかな成長を促す	10	10	教育費
			05	05	社会教育費
			04	04	青少年育成費
担当部課名		教育委員会 生涯学習課	101	101	青少年健全育成事業費
作成者氏名	奥井平和	連絡先	22-9679	細々目	02
					みえのコミュニティーチャーター事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
事業の目的	市内各地の子ども	地域で子どもたちに触れ合う機会の多い地域住民が子どもたちの規範意識や社会性を育む活動を拡大する。 コミュニティーチャーター事業に参加した子どもが社会性を身につけ、社会のルールを覚える。			
本年度事業内容	デイキャンプ、宿泊学習、地域の歴史学習の開催、地域の行事参加				
開始年度	平成 17 年度	終了年度	平成 18 年度	根拠法令・要綱等	「みえのコミュニティーチャーター事業」実施委託要綱

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.3	0.3	0.3
	人件費合計(A)	2,160	2,160	2,160
②支出内訳(千円)	事業費(B)	200	200	200
	委託料			
	事業推進報償	50	50	50
	その他	150	150	150
合計(A+B)		2,360	2,360	2,360
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	200	200	0
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源		2,160	2,160	2,360
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
参加地区数	地区	1	2	2			
コミュニティーチャーター数	人	23	25	30			
デイキャンプ開催数	回	1	2	2			
宿泊学習開催数	回	1	2	2			
地域の歴史学習開催数	回	1	2	4			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
コミュニティーチャーター事業参加地区数	地域ぐるみで子どもを育てるために、地域が事業を理解して地域ぐるみで取り組む	地区	1 目標 ()	2	2
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<p>取り組み対象地域が拡大と共に、子どもに対する地域住民の関心が高くなっている。</p>

評価	必要性	4	【拡大】現在は限られた「区」という比較的狭い範囲の中での取り組みが行われ、その地域の子どもと大人でもあり、効果が見られる。地域を拡大することでどれだけのコミュニティーチャーターが獲得できるかが成功の鍵になる。青少年の健全育成は市の取り組みでもあるので、地域の活動の核としてできる限り継続したい。	総合評価 A
	有効性	3		
	達成度	4		
	効率性	4		